2022年度総合型選抜 第1次選考のポイント

2021年度総合型選抜がどのように行われたかについて、第1次選考のポイントを示したものです。 2021年度の総合選抜では個人面接を実施せず、書類選考のみ実施しました。なお、個人面接に関する 記載は、2020年度の第1次選考についてです。

2022年度総合型選抜が、次のように行われるということではありませんので、ご注意ください。



書類選考

出願書類の志望理由書、自己推薦書、調査書を審査しました。志望理由書と自己推薦書からは、「学科・コースへの意欲関心や志望動機」、「高校等での活動歴」、「文章の表現力」を中心に評価しました。

志望理由書の資格・検定等と調査書からは、資格取得の内容、特記事項の記載事項を中心に審査し、英語に関する一定以上の資格等についても評価しました。



個人面接

2名の面接官による、1人あたり15分の面接を行いました。志望理由書から、どのようなことを大学で学びたいのか、なぜ本学学部・学科・コースを志望するのか、学びたい学問の興味関心がより深いか、大学卒業後に何をしたいか、それらについてより詳しく、具体的な説明を求め、質問内容を正しく理解しているか、その回答は自分でよく考え、論理的かつ明確に表現できるかということを中心に評価しました。

自己推薦書から自分の強みは何か、学校生活で力を入れて 取り組んだことは何かについて、具体的に説明してもらい、 質問への明確な受け答えができるかも含めて評価しました。

●選抜方法と求める能力の関連

選抜方法	知識•技能	思考力・判断力・表現力	主体性•協働性
1次(調査書)	0		0
1次(志望理由書、自己推薦書)	0	0	0
1次(面接)		0	0

2022年度総合型選抜 第1次選考の会場

